

LABOTEC

ラボテック株式会社

美しく豊かな
地球環境を
次世代へ

A beautiful and rich global environment for the next generation.

環境経営レポート

【活動期間：2024年6月～2025年5月】



環境省
エコアクション21

認証番号 0006564

発行日：2025年8月29日

ミッション

ヒトの感性とサイエンスで
世界を新たな感動で満たす

バリュー

- 1 限らない探求心
- 2 想像を超える洞察
- 3 ワクワクする化学反応
- 4 あたたかさの循環

LABOTEC

お客様との約束

私たちラボテックは皆さまと共に成長するため、ニーズやお客様自身気づかれていない願望も発見し、感性と技術を磨くことで質の高いサービスを提供します。

仲間との約束

私たちはラボテックという一つの体を共に動かすパートナーです。
私たちは支えあい、喜びあい、感謝しあう心を持ち続け互いの幸福を追求します。

社会との約束

私たちラボテックは環境分析を中心として自然環境、生活環境、労働環境が生命にとって優しく豊かになるように貢献します。





21世紀は環境の時代と言われ、弊社もその業務の一端になっていることに責任と誇りを持っています。

私たちは「お客様の信頼」をもっとも大切にしており、これは私たちの行動の原点でもあり、目標でもあります。

お客様から要求されるニーズは、依頼を受ける私たちにとって大きな目標となり、お返しする成果をより適切なものとするよう努力する原動力ともなっています。

ニーズこそが私たちの成長の糧となっていることを考える時、お客様に育てられている私たちであると日々感謝しております。

環境分析部門は、社内独自の自動化により、よりスピーディーに精度よく、少人数でしかも安全にデータを出すことを行っています。自動分析装置開発部門は、環境分析の実務の中で、いかにすればハイスピードで高精度の自動化が可能か、手法が安全かを考えながら装置開発をしています。また、開発した装置を絶えず稼働させ、検証し、信頼性のあるものを作り上げていくことに努めています。

また、品質マネジメントシステムISO9001認証を社内に導入し、より高い品質の維持を絶えず目指しています。

さらに、エコアクション21活動を社内に導入し、環境負荷の低減を目指しています。

これらのことがニーズに合った成果品をユーザーへお返しできることにつながっていると考えています。

これからも私たちは、すべての行動を「お客様の信頼」をいただくという私たちの原点と目標につながるものとし、たゆまぬ実践をもとにお客様へ高い品質の成果品をお届けすることをお約束し、ご挨拶とさせていただきます。

ラボテック株式会社 代表取締役会長 吉川恵
代表取締役社長 吉川晶子

品質方針

1. 製品に品質という命を吹き込もう
2. 製品の信頼をフィードバックしていただくお客様の満足を共に喜ぼう

認証取得

お客様のニーズにお応えしたサービス、品質体制を確立するため、各種認証を取得しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ラボテック株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



環境経営方針

わたしたちは自然から受ける豊かな恩恵によって生かされています。

その自然が本来の姿を維持し、美しく豊かなまま次世代へと引き継がれてゆくことを願っています。

わたしたちが自然のために出来ること、それは地球環境への負荷を軽減することです。

そのために、私たちは環境行動指針を定め、科学者として実行することを約束すると共に、環境経営の継続的改善に努めます。

環境経営とは、地球環境に配慮した経営のことです。

環境問題に取り組みながら企業価値も向上させる取り組みです。

環境行動指針

- 環境関連法令を遵守します。
- 事業活動で使用する資源の削減等に取り組みます。
 - 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - 使用原材料の省資源、廃棄物の3R(減量、再使用、再生利用)の推進
 - 水資源の節水
 - 化学物質の適正管理
- 機器製造業務で環境配慮型分析装置等の開発・製作・販売に取り組みます。
- 環境への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ公表します。

2011年2月3日制定

2024年9月1日改定

ラボテック株式会社
代表取締役 吉川 晶子

事業所の概要

Company outline

事業所名	ラボテック株式会社	代表者氏名	代表取締役 吉川 晶子
設立	1990年2月1日	資本金	5,000万円
従業員数	90名	売上高	約13億2304万円
保有資格	技術士(衛生工学、環境、総合技術管理) 博士(農学、工学) 分析技能士 環境測定分析士 公害防止管理者 毒物劇物取扱責任者 特定毒物研究者 臭気判定士 シックハウス診断士補	環境計量士 労働衛生コンサルタント 第1種作業環境測定士 第2種作業環境測定士 第1種放射線取扱主任者 第2種放射線取扱主任者 X線作業主任者 酸素欠乏危険作業主任者	土壤汚染調査技術管理者 建築物石綿含有建材調査者 特定化学物質等作業主任者 石綿作業主任者 有機溶剤作業主任者 空気環境測定実施者 環境騒音・振動測定士 危険物取扱者
事業登録	計量証明事業所 登録番号 第K-60号(濃度) 第K-81号(音圧レベル) 第K-82号(振動加速度レベル) 作業環境測定機関 登録番号 34-24 建築物空気環境測定業 登録番号 広島市13空 第12003号	土壌汚染対策法に基づく指定調査機関 指定番号 2003-6-2026 建築物飲料水水質検査業 登録番号 広島県5水 第3026号 毒物劇物製造業 登録番号 第7号 毒物劇物一般販売業 登録番号 第4340号	

所在地

本社

〒731-5143
広島県広島市佐伯区三宅1丁目3-26
TEL / 082-921-1111
FAX / 082-921-1112
Email / info@labotec.co.jp

ANセンター 環境分析に関するお問い合わせ

〒731-5128
広島市佐伯区五日市中央6丁目9番25号
TEL / 082-921-5531
FAX / 082-921-5532
Email / an-center@labotec.co.jp

LAセンター 自動分析装置に関するお問い合わせ

〒731-5128
広島市佐伯区五日市中央4丁目15番48号
TEL / 082-921-8840
FAX / 082-921-2226
Email / la-center@labotec.co.jp

呉営業所

〒737-0027
広島県呉市昭和町11-1
TEL・FAX / 0823-23-0879

周南営業所

〒746-0023
山口県周南市野村南町4838-1
TEL・FAX / 0834-63-6753

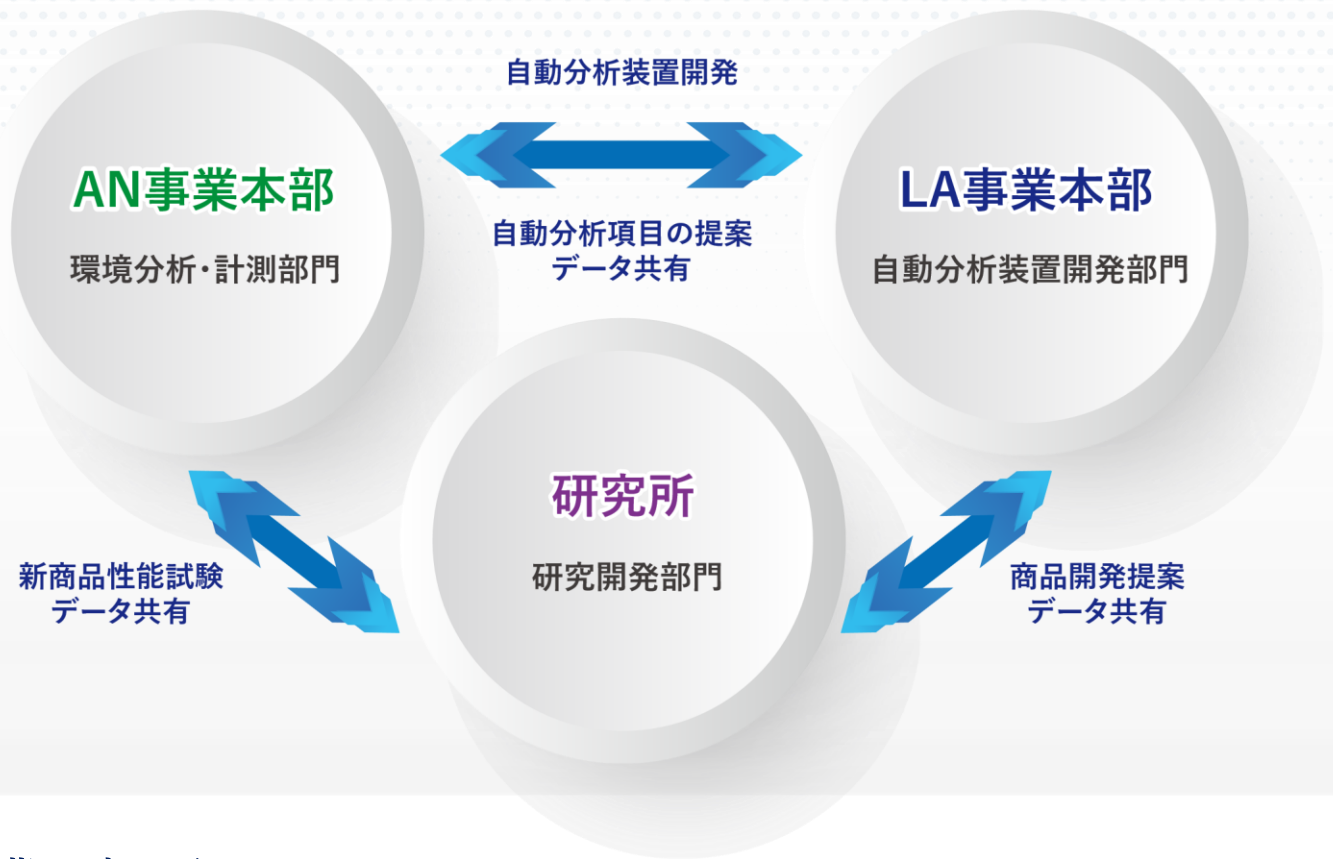
グループ会社

ラボテック東日本株式会社
〒130-0022
東京都墨田区江東橋1-3-2

莱波特克(大连)科技有限公司
中国辽宁省大连市保税区中轻大厦2号楼508室

LABOTEC ラボテック株式会社





事業の概要

Main business

環境分析 計測



作業環境中の粉じん・有機溶剤・
特定化学物質等を調べたい



土地の地歴や土壌汚染を
調べたい



アスベストの事前調査や
アスベスト濃度を調べたい

水・土壌・大気中の有害物質調査、騒音・振動・石綿・シックハウスの測定を通じて、
人・地球環境・生活環境を守ります。

自動分析 装置



計量証明事業項目を
自動化したい



飲料水分析を機械化
したい



作業環境測定の実率化を
図りたい

お客様のニーズが多様化する中、計量証明事業所の経験とラボを活用し、常に安全性、
精度、信頼性を確認し、自動分析装置の開発、サポートをしております。

研究所



新商品の開発



産学官連携



海外展開

様々な視点から、様々なことへ挑戦します。海外への自動分析装置の展開も行っています。

事業規模

	本社	ANセンター	LAセンター
従業員数(パート含む)	26名	30名	27名
延べ床面積	345.0㎡	740.3㎡	366.3㎡

対象範囲

本社、ANセンター、LAセンター

分析装置開発・製作・販売、環境分析・測定・調査、海外製品輸入販売

※呉営業所及び周南営業所は日本製鉄株式会社及び日鉄ステンレス株式会社の工場敷地内に位置し、同社のEMSの中で運用しているが、2026年度内にラボテック株式会社のea21活動の対象範囲に加える予定である

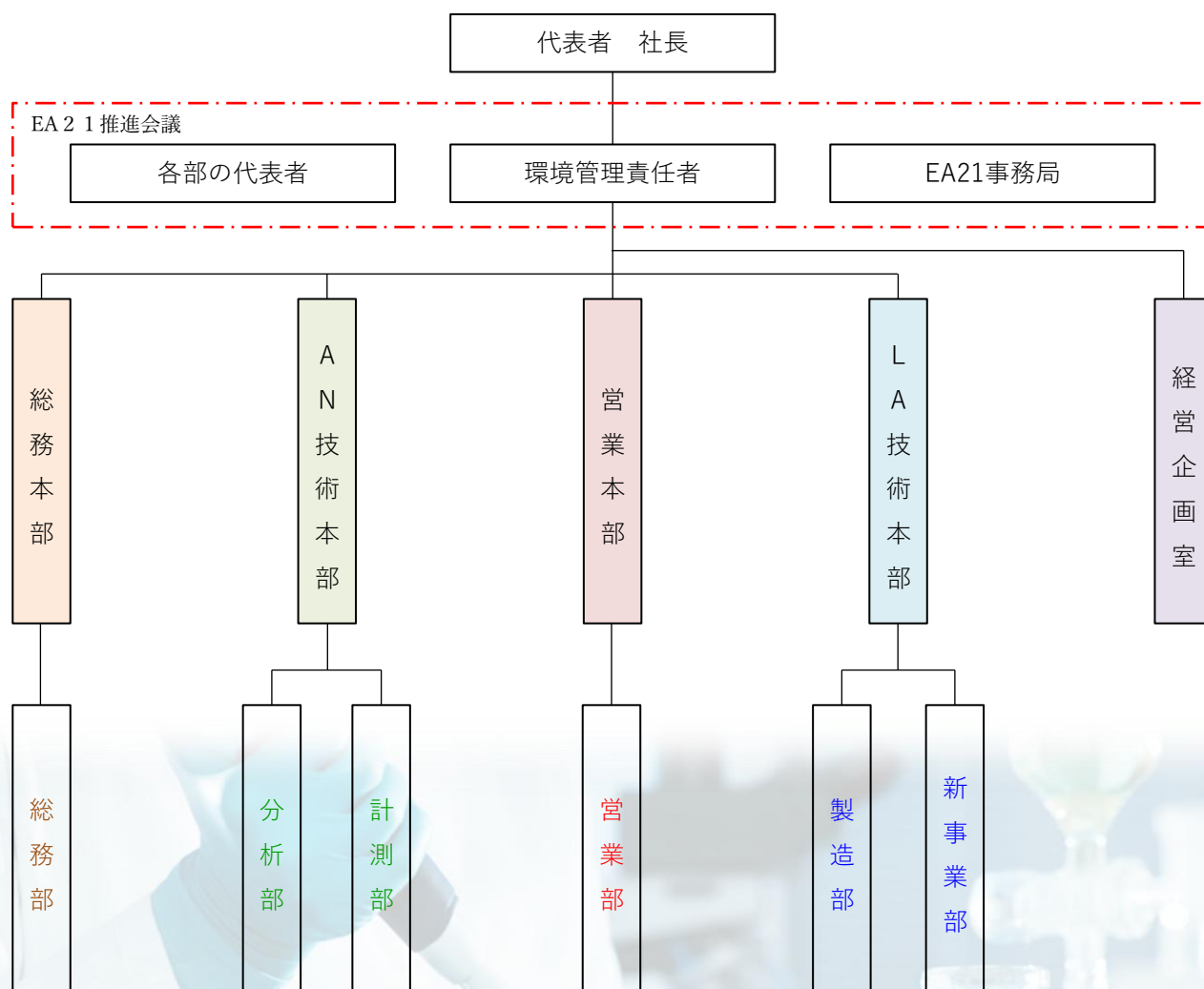
環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 新淵 大輔

担当者(事務局) 廣江 久子

TEL : 082-921-5531

実施体制図



代表者…エコアクション21の効果的な運用について、全責任がある

環境管理責任者…エコアクション21の運用について、実務の管理を担当する

EA21事務局…環境管理責任者と各部署の代表者を補佐する

各部署の代表者…各部署の長はエコアクション21の運用について、各部署の実務を担当する

全従業員…環境経営方針の理解と環境への取り組みを理解し、自主的・積極的に活動に参加する

ラボテックのSDGsへの取り組み

環境



水質・土壌・大気等の環境分析と、分析装置の開発製造という本業を通じて、環境負荷軽減に貢献し、美しく豊かな地球環境を次世代に引き継いでまいります。

品質



『お客様の信頼』を原点とし、品質マネジメントシステムに則った品質の維持・改善・向上に取組み、お客様のニーズ・期待を超えるサービスを提供してまいります。

人権



ハラスメント禁止徹底や労働環境整備に努め、社員がパートナーとして支えあい、喜びあい、感謝しあえる環境づくりを実践してまいります。

主な取組み

各種ハラスメント禁止明文化

メンタルヘルス保持増進への対応・有給休暇取得促進

健康経営 ※内容は[こちら](#)

リスクリング推進宣言 ※内容は[こちら](#)

ラボテックのSDGsへの取り組み

ケニア Moyo Children Centre 支援活動



ラボテックでは2016年からケニアのストリートチルドレンの子どもたちの「家」を運営されているNGOモヨ・チルドレンセンター(以下モヨ)の活動を継続的に支援しています。毎年売り上げの一部をモヨの支援に充てることにしています。2018年度には、大学や他の企業と協働で、汚染された水を飲料水へと変える装置を設置し、現在もモヨの飲用水として使用されています。

2023年4月には代表の佐藤南帆様が来社され、事業の目的や現地の事情を聞かさせていただきました。佐藤様の呼びかけに応じ、子どもたちに渡す古着を社内で集め、モヨへ送りました。

<https://moyochildren.com/>(モヨチルドレンセンターHP)



ケニアに設置された水のろ過槽



弊社の寄付によってできた食堂



代表の佐藤南帆さんと子どもたち



代表・佐藤南帆さん 来社



社内で集めた古着をケニアに送りました



ケニアで子どもたちが喜んでくれました

LABOTEC × **SDGs**

- 持続可能な開発目標 -



ラボテックのSDGsへの取り組み

地域の清掃活動



清掃活動の様子



清掃活動の様子

毎月、定期的に会社の周りの清掃活動を行っています。

農業の取り組み



2008年より、休耕田だった場所を借り、稲作、野菜の栽培を行っています。

田植え大会や稲刈り大会のイベントも開かれました。収穫したお米や野菜は、社員の福利厚生として、支給しています。



田植えの様子



田植えの様子



田植えが終わりました 記念写真です



稲刈りのようす



刈った稲を干します



稲刈りが終わりました 集合写真です

ラボテックのSDGsへの取り組み

エコアクション21活動



2010年から環境省の推進するエコアクション21に参加しています。

社内では水や電気、ガス、自動車燃料(二酸化炭素)の使用の増加を抑え、ゴミの削減をする努力を行ってきました。

2020年には活動継続10年となり、表彰いただきました。

LAセンターの屋上に太陽光パネルを設置しています。LAセンターの約60%分の電気を発電しています。

二酸化炭素濃度モニターを活用し、室内空気環境の見える化と換気タイミングの管理をしています。



感謝状



LAセンター 屋上の太陽光パネル



二酸化炭素濃度モニター

AED(自動体外式除細動器)の設置



本社、ANセンター、LAセンターには、AEDを設置しています。社内や地域の皆様に不測の事態が生じた時、自由に活用いただけるように管理しています。



AED(自動体外式除細動器)

環境目標

			2024年度目標 (基準年度2023年)	2025年度目標	2026年度目標
二酸化炭素排出量	合計	t-CO ₂	≦272.779	2024年度以下	2025年度以下
	電力	t-CO ₂	≦172.212	2024年度以下	2025年度以下
	ガス	t-CO ₂	≦0.707	2024年度以下	2025年度以下
	ガソリン 軽油	t-CO ₂	≦99.860	2024年度以下	2025年度以下
百万円当たり kg-CO ₂		≦81.576	ガソリン車平均燃費 14.8km/L ディーゼル車平均燃費 10.1km/L	2025年度以下	
廃棄物	一般廃棄物	kg/年	≦3,800	2024年度以下	2025年度以下
	産業廃棄物	kg/年	≦5,904	2024年度以下	2025年度以下
水道使用量		m ³ /年	≦1,485	2024年度以下	2025年度以下
化学物質の適正管理			適切に管理する	適切に管理する	適切に管理する
環境関連事業の推進			販売数量44台以上	2024年度以上	2025年度以上

(注)電力の二酸化炭素排出係数は、中国電力(株)の2018年度の実排出係数である0.636kg-CO₂/kWhを用いています。

(注)ガソリンの使用量は、業績に連動して増減する為、2016年度より売上百万円当たりの排出量として計算し、活動をすることをしました。使用量(CO₂排出量)は判定には使用しませんが、削減または維持を目指します。

(注)"環境関連事業の推進"の対象製品は、2018年度から新型自動BOD測定装置と新型土日対応自動BOD測定装置に加えフラン瓶洗浄装置、DO測定機能付き全自動希釈装置とします。

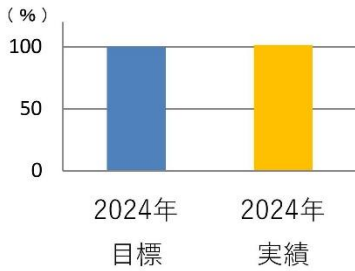
実績

			2024年度目標 (基準年度2023年)	2024年度実績	達成状況
二酸化炭素排出量	合計	t-CO ₂	≦272.779	276.869	未達成
	電力	t-CO ₂	≦172.212	181.727	未達成
	ガス	t-CO ₂	≦0.707	0.766	未達成
	ガソリン 軽油	t-CO ₂	≦99.860	94.376	達成
百万円当たり kg-CO ₂		≦81.576	71.313	達成	
廃棄物	一般廃棄物	kg/年	≦3,800	3,938	未達成
	産業廃棄物	kg/年	≦5,904	5,156	達成
水道使用量		m ³ /年	≦1,485	1,332	達成
環境関連事業の推進			対象製品44台以上販売	対象製品50台販売	達成

有害性の化学物質について、その種類、使用量、保管量、使用方法、使用場所、保管場所等を経時的に把握し、記録・管理を行っています。管理状況は毎月末に確認し、記録に残す一方で、不必要な在庫量の削減に取り組んでいます。

目標と実績の比較グラフ

全てのCO₂削減量

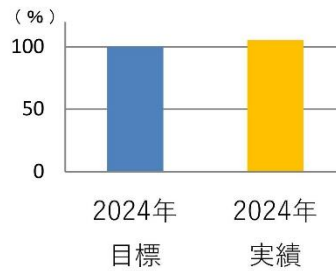


1.5%増

増加...
残念..

目標：272.779t-CO₂
実績：276.869t-CO₂

電力のCO₂削減



5.5%増

増加...
残念..

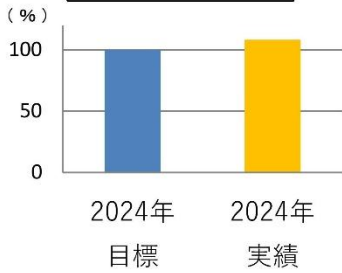
目標：172.212t-CO₂
実績：181.727t-CO₂



太陽光発電設備は1年間で16,549kwhを発電。
L A 技術本部での電気使用量の約36.5%分を発電しました!



ガスのCO₂削減



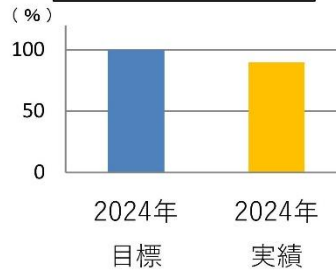
8.3%増

増加...
残念..

目標：0.707t-CO₂
実績：0.766t-CO₂



水道の使用量削減



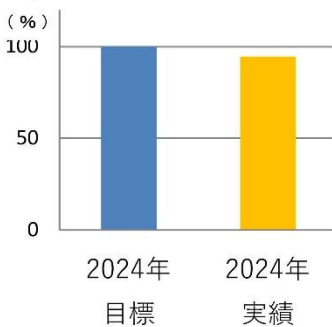
10.3%減

達成!!!!

目標：1485m³
実績：1332m³



ガソリン・軽油のCO₂削減



5.5%減

達成!!!!

目標：99.86kg-CO₂
実績：94.376kg-CO₂

ガソリン・軽油のCO₂削減 (売上対比)



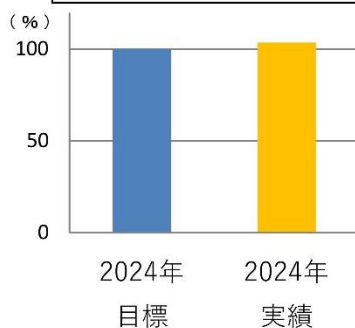
12.6%減

達成!!!!

目標：81.6kg-CO₂/百万円
実績：71.3kg-CO₂/百万円



一般廃棄物廃棄量削減



3.6%増

増加...
残念..

目標：3800kg/年
実績：3938kg/年



産業廃棄物廃棄量削減



12.7%減

達成!!!!

目標：5904kg/年
実績：5156kg/年



環境活動の取組み計画・評価及び次年度の取組内容

環境活動の取組みの達成状況は以下のようになっています。

コロナ禍が終焉し、事業が回復した事による影響も考えられます。

次年度は2024年度実績を基準に据え、仕切り直して各項目の削減に努めます！

取組み計画	達成状況(年間)	単位	評価(結果と今後の方向)
電力及びガスの削減 ・最適温度の管理 ・クールビズ・ウォームビズ ・ドアの開け放しの防止 ・空運転の防止 ・休憩時間中の電気の消灯 ・帰宅時にパソコン等の電源オフ ・その他意見の取りまとめ	電力 基準年度 2023年度 目標 172.212 実績 181.727 達成率 94.8%	t-CO ₂	目標未達…。 2023年度実績に比べてCO2排出量が約5%の増加となりました。電力消費の大きい機器(分析装置や加工機械)が増えている状況もあると思われませんが、空調の設定温度の最適化などに継続的に取り組みます。2025年度以降は電力消費の削減を弊社の重点ポイントにして、活動を進めていきます。
	ガス 基準年度 2023年度 目標 0.707 実績 0.766 達成率 92.3%	t-CO ₂	目標未達…。 ガスの使用は冬季における温水の使用のみと考えられます。水道水の使用料は削減されましたが、ガスの使用は増加となりました。電力に比べると絶対的な使用量が少なく、弊社における二酸化炭素の発生に与える影響は少ないですが、更に低減できるよう、啓発を行っています。
自動車使用量の削減 ・エコドライブ 運動展開 ・アイドリングストップ ・急加速の抑制 ・日常点検の実施 ・ノルマデー推進 ・その他意見の取りまとめ	基準年度 2023年度 目標 99.860 実績 94.376 達成率 105.8%	kg-CO ₂	目標達成!! 業務量が増加している中でCO2排出量は減少する結果となりました。ハイブリッド車が増えたことでもあります。採点機能付きドライブレコーダーもエコ運転に寄与していると考えられます。
	基準年度 2023年度 目標 82.40 実績 71.31 達成率 115.5%	kg-CO ₂ /百万円	目標達成!! CO2排出量は削減し、更に売上高も増加したため大きく目標達成となりました。引き続きエコドライブ等を通じて、売上高あたりのCO2排出量を削減していきます。
一般廃棄物の削減 ・裏紙使用 ・ミスピントの低減 ・電子メディア等の利用 ・両面印刷の徹底 ・使用済み封筒の再利用 ・分別回収 ・その他意見の取りまとめ	基準年度 2023年度 目標 3,800 実績 3,938 達成率 96.5%	kg	目標未達…。 売上高が増加した一方で、産業廃棄物も含めてゴミの発生が増加した。ゴミの分別の文化は定着しています。
	基準年度 2023年度 目標 5,904 実績 5,156 達成率 114.5%	kg	目標達成!! 産業廃棄物はある程度を備蓄し、溜まったところで回収してもらっています。タイミングによる影響もあると考えられますが、今回は目標達成となりました。業務量が増加すると産業廃棄物も増える事情はありますが、引き続き出来る限りの削減に努めるとともに、3Rにも取り組んでいきます。
節水 ・節水呼びかけ ・タイマー活用による節水	基準年度 2023年度 目標 1,485 実績 1,332 達成率 111.5%	m ³	目標達成!! 目標達成で年間150立方メートルの削減となりました。ガラス器具用洗浄機の導入による節水効果も考えられます。過度の節水は洗浄精度の低下の懸念もあります。できる範囲の節水を呼びかけます。
	基準年度 2023年度 目標 44台販売 実績 50台販売		目標達成!! 昨年度実績を超える実績となりました。弊社の製品が、納入先のお客様のもとで、節電や節水効果を発揮してくれると期待しています。

環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りでした。

適用される法規制	適用される施設等
下水道法	ドラフトチャンバー、流し
水質汚濁防止法	ドラフトチャンバー、流し
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物
広島環境保全条例	騒音関係特定施設 金属研磨機
毒物及び劇物取締法	劇物・毒物



環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟も発生していません。

外部からの苦情などの受付状況及び対応結果

苦情内容	場所	苦情時期	詳細と対応等
産業廃棄物である緩衝材の社外への飛散	ANセンター 駐車場	2024年 11月28日	ANセンターに搬入された物品の搬入作業時、使用されていた梱包材(段ボール箱と緩衝材)を駐車場に置いていた。搬入作業を終えてからまとめて産業廃棄物置き場に移動させたが、作業中に風に飛ばされた緩衝材が近隣民家に紛れ込んでいた。翌日、当該民家の方が「ラボテックから飛んだものではないか?」と申し出があり、即日謝罪を行った。既に梱包材(段ボール箱と緩衝材)は産業廃棄物置き場へと移動済みであった。 今後、同様のケース(駐車場での荷捌き等)があった場合、発生する産業廃棄物、特に軽くて風下に飛ばされやすい軽い素材のもの等については、飛ばされないように社内や社有車内などへ隔離するか、発生の都度、産業廃棄物置き場へと移動させることとした。

代表者による全体評価と見直しの結果

夏は極端に暑く、また冬は例年よりも寒い年となりました。空調機の稼働負荷が高まり、電力消費が増えざるを得ない外部環境の変化が感じられました。外部環境の変化に対して、企業としてどのように応じるかが問われます。オンライン会議ツールの活用が定着したこと、エコ性能の高い車両への更新などで、自動車燃料の使用は減少しましたが、電力消費、ガス使用と合わせた二酸化炭素排出量では目標達成できませんでした。エコアクション21活動を推進する中で、社員全員の意識向上は進んでいると考えられますが、まだまだ途上にあります。設備の導入や運用などハード面と、社員一人ひとりの意識向上などソフト面の両方を高めていく必要を感じます。

ラボテックが、“ヒトの感性とサイエンスで世界を新たな感動で満たす”というミッションの達成に向かうためにも、社内外に誇れるエコアクションを推進して参ります。

2025年度の目標値には、2024年度の実績値を設定し、その達成に向けて、全社一丸となって取り組みます。

社内改善活動

弊社におけるCO2排出量は、電気と自動車燃料がその大半を占めます。日本が目指す2050年カーボンニュートラル(2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする)に対し、弊社も少しずつ協力を高めてまいります。電力消費の削減を重点ポイントとして、省エネ性能の高い電気機器への更新、遮熱・断熱を用いた空調効率の向上を進めます。自動車燃料の削減に向けては、よりエコ性能の高い車両への更新を進めます。また弊社の製造する自動分析装置は、ユーザー様の節電や節水を提供します。1台でも多くの自動分析装置を提供できるよう、商品力を向上させ続けます。

美しく豊かな地球環境を次世代へ

Environmental Preservation



LABOTEC

ラボテック株式会社



環境分析 / 計測

計って、量って、科学する

AN事業本部は分析部と計測部が連携して「計って、量って、科学する」分析・計測技術を駆使して、お客様のニーズを満足させ、信頼を得ることを目標に掲げて環境分析(水質・大気・土壌等)による計量証明事業並びに各種作業環境測定を行っています。さらに環境分析者が推奨する環境保全・改善技術の提案に積極的に取り組んでいます。



計画・調査

高精度・高品質な環境分析実施に向け、各種法令・試料性状等の情報収集・測定現場確認等の調査を通じて、お客様の要求事項を満たす分析・計測項目と内容を企画立案します。



計測

「大気汚染防止法」に基づく大気調査、労働衛生管理に伴う作業環境測定、「ビル管理法に基づく空気環境測定、騒音・振動・臭気等の環境影響評価測定など、各種計測を実施します。



分析

「水質汚濁防止法」「建築物飲料水水質検査業」に基づく水質分析、「土壌汚染対策法」に基づく土壌分析、廃棄物・底質調査等を実施します。鉄鋼関係の素材成分分析、異物調査等の特殊分析を行います。



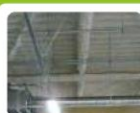
報告・提案

分析・計測結果を素早く取りまとめ、計量証明書や報告書にして提出します。分析・計測結果に基づく環境アセスメント調査報告書の作成、環境改善・作業環境改善策の提案等を行います。

分析種別



土壌汚染調査



アスベスト調査



水質分析



異物定性調査



製品原材料の成分分析



飲料水検査



産業廃棄物分析



大気測定



作業環境測定



騒音振動測定



化学プラント計測



空気環境測定



悪臭測定



シックハウス

環境分析・計測のお問い合わせ

AN事業本部 ☎ 082-921-5531

環境分析・計測の詳細内容は
ホームページをご覧ください。





自動分析装置

分析現場から生まれた装置を全国の 分析センターへ

自動分析装置開発部門は、環境分析の実務の中で、いかにすればハイスピードで高精度の自動化が可能か、手法が安全かを検討し、装置開発をしています。また、開発した装置を絶えず実稼働させ、検証し、信頼性のあるものづくりに努めます。

計量証明事業

飲料水分析

大気測定

特注品

設計・開発

高精度・高品質な環境分析実施に向け、各種法令・試料性状等の情報収集・測定現場確認等の調査を通じて、お客様の要求事項を満たす分析・計測項目と内容を企画立案します。

検証実験

装置の精度・利便性を確認するため、プロトモデルを製作し、精度、利便性の検証を行います。納入前に実際のサンプルを用い、精度確認を行う事もできます。

装置製造

ISO9001を用いて、品質・工程管理を行っています。出荷前の確認を十分に行い、長くご愛顧いただける装置を製作しています。

メンテナンス

装置の精度維持・機構の劣化を未然に防止するため、定期的なメンテナンスをお勧めしています。メンテナンスに関する相談にもお伺いします。

代表的な分析装置

計量証明事業

自動BOD測定装置

本装置は公定法に基づきBOD測定を自動化しています。自動希釈装置と組み合わせることにより大幅な省力効果を発揮します。少検体モデルから多検体モデルまで幅広くラインナップしております。

飲料水分析

飲料水分析システム

本システムは、水道法に適合した測定装置を用いて飲料水の多項目同時分析をおこないます。オートサンプラーから各装置に試料をサンプリングし、効率的に測定する事ができます。

大気測定

ガスインジェクタ

本装置は作業環境測定にてサンプリングしたテドラバッグを各ノズルに装着すると自動的にガスクロマトグラフに注入する装置です。本装置の他にテドラバッグの洗浄装置もラインナップしております。

特注品

自動SS分析装置

本装置は環境庁告示第59号付表9に従い自動で測定を行う装置です。ろ紙の作成から濃度計算まで完全自動で行う為、分析完了まで有効に時間を利用できます。

上記以外にも多様な装置を取り揃えております。ご希望の装置をお問い合わせください。

装置例

ノルマルヘキサン抽出装置 / 過マンガン酸カリウム消費量自動測定装置
悪臭物質濃縮注入装置 / 工場向けON-LINE分析計 など

自動分析装置のお問い合わせ
LA事業本部 ☎ 082-921-8840

自動分析装置の詳しい内容は
ホームページをご覧ください





研究所

産学連携開発商品

超音波式害獣忌避装置

NIGETec®

超音波でイノシシやシカを撃退！
山の中にも持ち込みやすい小型設計で、
防護柵を設置しにくい場所にも最適！



社内での性能試験実施

本製品は県立広島大学との共同研究の成果を商品化したものです

イオン交換樹脂・キレート樹脂

LABOIONシリーズ

ラボテックのイオン交換樹脂・キレート樹脂「LABOION」は純水製造、有機物精製、溶液中からの有用金属の回収、排液・排水処理、重金属回収等様々な用途に使用できる、高品質・低コストな樹脂です。

イオン交換樹脂

強酸性陽イオン交換樹脂 LABOION IER
SAC101
純水製造等

強塩基性陰イオン交換樹脂 LABOION IER SBA (I)
102
純水製造、貴金属 (金、白金) 回収等

強塩基性陰イオン交換樹脂 LABOION IER SBA (II)
103
純水製造等

弱塩基性陰イオン交換樹脂 LABOION IER
PA
金属回収、酸性物質除去等

キレート樹脂

LABOION CHELATE APA
アルカリ土類金属吸着、電解塩水精製、酸性系金属吸着除去等

LABOION CHELATE GLC
ホウ素吸着等

LABOION CHELATE
PAS
水銀吸着、パラジウム吸着等

LABOION CHELATE IDA-2
重金属、貴金属回収等

海外での販売促進

中国向け自動分析装置の開発 - 中国国内での販売促進



環境法令対策支援サービス

環境管理部門がある企業様には環境法令の外部アドバイザーとして
専任者のいない企業様には、環境部長のように支援をするサービスです



OSUMI
株式会社オオスミ

ラボテック株式会社
LABOTEC

こんなケースでご相談いただいています

- 必要な環境法令を遵守できているか不安…
- ベテランの担当者が定年退職してしまった！
- 専任の担当者をおくほど余裕がない…
- 担当者はいるが、第三者視点でチェックをしてほしい！
- 事業所が全国各地にあり、条例を全て追いきれない

お客様の代わりに
環境法令を熟知した
専門家がチェックします

- ✓ 法令に準じた**点検**を実施しているか？
- ✓ 法令に適合した**分析**を行っているか？
- ✓ 法令に応じた**管理**がなされているか？
- ✓ 法令に定めた**基準**に適合しているか？

サービスの流れ

Step1 該当法令チェック

敷地面積・建屋面積・延床面積・従業員数・事業所の設置地域・排水の排出先など、事業所の基本情報を確認



基本情報を基に、該当する環境法令をチェックします

項目	内容	確認結果
敷地面積	1000㎡	○
建屋面積	500㎡	○
延床面積	1000㎡	○
従業員数	50名	○
事業所の設置地域	東京都	○
排水の排出先	下水道	○

Step2 遵法性の調査

該当する法令を順守できているか調査します



(例) 各種届出、日常点検、水質分析、測定など

項目	内容	確認結果
各種届出	届出済	○
日常点検	実施済	○
水質分析	実施済	○
測定	実施済	○

現地確認も実施します

← 法令該当書

Step3 改善・対策

Step2の結果、必要に応じて実施



- 現地調査、測定、水質分析等の実施
- 届出書類の作成支援
- 対策の提案
- 行政への確認代行、打合せ同行
- 法改正の定期チェック
- 環境管理ご担当者の育成支援

お客様と相談のうえ
必要な支援をいたします



52の環境法令と“条例”に対応

